

としょだより

9月号

富山南高校 図書委員会発行
担当: 15H 新井、泉野

南苑祭

Minami Life



～〇〇との出会い～

図書館で、意外な出会いがあるかも!?
皆さんぜひ来てください!



自分だけのBOOKMARKを作ろう

お気に入りの本にぴったりの、世界にひとつだけのしおりを作ってみませんか?

好きな絵やシールを組み合わせて、自分だけのデザインを楽しめます。
大切な人にプレゼントするのもいいかも...

何が当たるかな!? 運命の1冊引き

千本引きって知ってますか?

ひもを引っ張ると素敵な本の福袋と豪華賞品
がついてくる!

からくじなし!

一期一会の出会いにご期待ください。



千本引き



9月の企画展示

「ドイツってどんなところ? 見よう!知ろう!ドイツ」



ドイツ出身の交換留学生ローレンツくんを歓迎する気持ちを
込めて、ミニ展示を開催しています。

ドイツを知って、ローレンツくんと仲良くなろう♪

県立図書館の本 企画展示

「夏の疲れリセット! 心と体を癒やす写真集」

9月とはいえ、まだまだ暑いですね。

いろんなジャンルの写真集を集めました。気軽に手に取って、
パラパラ眺めてみてください!



今月のテーマは「文化祭」です。

前のページでも紹介しましたが、富山南高校の文化祭といえば「南苑祭」ですね！大規模な文化祭は3年に1回だけ、という学校も多い中、南高校は毎年、文化祭を開催しています。みなさん、思いっきり楽しみましょう♪文化祭に関する本を紹介します。



『まだ終わらないで、文化祭』

藤つかさ 著／双葉社

物語は、文化祭前日の校内から始まります。文化祭準備委員会に所属する三年三組の市ヶ谷のぞみが教師に呼び止められて見せられたのは、2年前の文化祭で使われた「BE YOURSELF、自分らしくあれ」と書かれたポスターだった。2年前の文化祭では不祥事が起きていた。もしこれが2度目の犯行の予告なら、文化祭開催が妨げられるかもしれない。そんな状態の中、のぞみは同行していた生徒、優希とともに、犯人を探す役目を言い渡される。それぞれの登場人物の心情が印象的です。真相が明らかになるとそれまでの景色が一変していくのがとてもおもしろいです。



公立八津丘高校の二日間にわたる文化祭を描いた青春ミステリをぜひ読んでみてください！

『ふたりの文化祭』

藤野 恵美 著／角川文庫

語り手の1人である九條潤(くじょう じゅん)は、文化祭の慣例行事であるミスターコンテストに各部活の1年生代表として選ばれている。イケメンでスポーツ万能で女子からよくモテ、学校一の美少女と称される結城あおい(ゆうき あおい)と付き合ってもいいと思えるレベルと自分を鼓舞している。



もう一人の語り手の八王寺あや(はちおうじ あや)は地味系で、普段はよく古典を読んでいて、どちらかというとな人でいて落ち着くほうが好きである。まったく別の正反対な性格、属性に位置している2人だが、過去にはある”接点”があるようで…

この作品はまったく逆のふたりが文化祭を通して成長していく物語です！語り手である2人の心情の変化や、彼らを取り囲む登場人物が彼らにどんな影響をあたえているのかなどが細かく描かれていて、読んでいて飽きないです！文化祭の当日にはとんでもない事が次々起こり、読んでいてとても面白いです！ぜひ読んでみてください！